

地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	アイデア	まとめの一文	具体のモデル (参考ページ)
大分類	中分類					
01 行政系施設	01庁舎等	但東振興局	・手続きとかでよく行く(合橋)			
	03消防施設	出石分署但東駐在所	・駐在所は必要(高橋)			
02 市民文化系施設	04公民館	合橋地区コミュニティセンター	・コミュニティに興味ある、イベントには参加している(合橋) ・色々なサークル教室・習い事が開かれている(体操、バレエ、空手) (合橋) ・資母、高橋と比べ小学校から離れていて子どもが使いにくい(合橋) ・但東振興局の庁舎の中にあり場所が分かりにくい(合橋)			
		高橋地区コミュニティセンター	・講座があり若手が育っている、女性がいきやすいように考えられている(高橋) ・色々な活動、イベントを行っている(A・B・D) ・他の地域の人も参加している(D) ・ホテルのスポットもあるよ(B) ・安国寺付近に夏椿が(B)			
		資母地区コミュニティセンター	・自主的にサークルを作り、週に1~2回程度活動している(資母) ・使い方が分からない、何が出来るのか良くわからない(資母) ・資母は住宅に移住者が意外という(B) ・スキー場があった→子どもを遊ばせるには熊やマダニが心配(B)			
	06文化施設	但東市民センター				
03 社会教育系施設	07図書館	図書館但東分館	・子ども大人も利用する、子どもが大きくなって行かなくなった(合橋)			
	08博物館・資料館	東井義雄記念館	・教育関係の人が視察で来ることがあるらしい(合橋) ・バスツアーで人が来ることもある、但東を知ってもらえる施設(合橋)			
		日本・モンゴル民族博物館	・子どもを遊ばせるスペース、芝生・広場がある(資母) ・但東の伝承館がある(A) ・資母体育館と日本・モンゴル民族博物館をセットで使っている(C) ・展示や出張教育等も行っている(C) ・工作教室等の趣味の教室も行っている(C) ・但東に遊び場がない、野生体験できる場所がない(B) ・チューリップまつりでも遊び場がない(B) ・資母体育館と一体のイベントがあれば(B) ・お金を払わないとほとんどの展示物が見れない(B) ・無料エリアにもっと見たいと思える展示物があれば呼び水になるかも(B) ・海外の地域の研究等をしている人にとっては研究の参考になる意外と珍しい施設(B) ・(モンゴルと言えば)スーホの白い馬(B) ・小学校2年生の国語「スーホの白い馬」(D) ・モンゴル博物館は日本中で一つしかない施設(C) →豊岡市内に出張授業 ・出張授業をきっかけに博物館を訪れる子どももいる(D) →市外の場合は学校が博物館に来る →1・2月頃	・博物館目当てではなく、普段から人の交流ができるような使い方ができれば良い(A) ・博物館の学芸員さんが但東地域内の動植物の解説やどこに行ったらよいか教えてくれたら、もっと楽しめるのではないかと(B) ・モンゴル博物館の機能を充実(B) ・芝生スペースを但東市民センター前の広場のようにつけて、遊具を整備して子どもたちが遊べる場になれば良い(A) ・ゲル泊やグランピングなど、アウトドア(野外活動)ができるように整備する(A) ・モンゴル博物館をもっと特徴のある施設に(C) →グランピング“モンゴルのゲルを模して” →食の機能⇒ ジンギスカン ・但東町時代からの建物、何とか残したい(C・D) ・たんたん温泉や資母体育館とセットで利用価値を高める(C) ・民間で運営もあるかも(C・D) ・日本・モンゴル民族博物館周辺を、“歴史・文化ゾーン”に(C・D)		
04 保健・福祉施設	10健康福祉施設	但東健康福祉センター	・社会福祉協議会、シルバー人材センター、障害者の作業所、デイサービス等が利用している(A・C) ・社協事務所とデイサービスは別で考える必要がある(A) ・相談に行けばすぐに来てもらえるので安心する(A) ・給食弁当 週3回 (社協事業)(B) ・デイサービスは但東地域の高齢者がこの先20年は減らないので無くなると困る(A) ・まちぐるみ健診を行っている。健康診断はここですべき(C) ・トレーニングジムが、平日の日中のみやっている(C) ・指導員が公務員なので、民間なら休日や夜間でもできるのでは(C) ・会議室としても利用している(C) ・知っている人が少ない(B) ・スポーツジムが以前はあった。ウェルストークが羨ましい、屋内でスポーツができれば(B) →近隣で貸館できる全ての施設の一覧がほしい(使用条件などをまとめたものがあればもっと利用者増につながる)(B) ・貸館だと申込み手続きが必要(B) ・但東には夜間に屋内で安心して運動できる場所がない(B)	・社協事務所は以前、生活改善センター内の一部にあり、大きな部屋ではなかった。別の建物の部屋を利用することもできるのではないかと(A) ・以前、高橋診療所内でデイサービスをされていたので、同じように合橋診療所に入ってもらいたい(A) ・福祉教育ゾーンとして、但東中学校の敷地内に持って行くことも(A) ・指導員を民間委託にして日曜日や夜間も使えるようにした方が良い(C) ・仕事用のレンタルルーム(テレワーク)に使えるようにネット環境を整備する。(C) ・都心部からの移住者を受け入れる(C)		

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	アイデア	まとめの一文	具体のモデル (参考ページ)
大分類	中分類					
05 医療施設	14 医療施設	但東歯科診療所	・歯科診療所は必要、診療所では夜間対応ができない(高橋)			
		国民健康保険資母診療所				
		合橋診療所	・診療所の先生が高齢で、今後が心配(合橋) ・地区に医療機関がないことで、地区を離れるきっかけにたくない(合橋)	・但東健康福祉センター内の社協事務所の空きスペースに移転し、デイサービスと統合したら良い(A)		
		高橋診療所	・小児科があつて助かる(高橋) ・診療所では夜間対応ができない(結局、救急車)(高橋) ・太田先生(小児科)(D) ・小児科以外でも診てもらえる(D) ・高齢者にも好評で熱心な先生(D) ・ワクチン接種もしてもらった(D) ・いこいの杜の利用者も来る(D)	・救急の夜間対応をしてほしい、診療所は高橋に必要(高橋)		
06 スポーツ・レクリエーション施設	16 スポーツ施設	但東スポーツ公園	・今はスポーツ公園を利用している、公園・遊具など、子どもが利用できる遊び場が欲しい(合橋) ・アスレチックがある、町内に安全に遊べる場所が無い、熊や鹿が出没する(資母)			
		但東健康増進センター(シルクドーム)	・雨や雪の時でも使える唯一の屋内施設(A) ・高齢者はたくさん使用(GG等)(B) ・天井が意外と低い(B) ・土の床(B) ・高齢者の集いの場(B)	・高齢者の行き場がなくなるので残す(A・B) ・必要(A)		
		但東中央体育館	・施設の役割を住民が分かっていない(高橋) ・卓球、バレー、野球等の利用が多い(A) ・市民卓球大会、剣道、バドミントンなどで使う(C) ・中央にあるのでみんなが利用しやすい(A) ・町民以外の人の利用が多い(A) ・ソフトバレー、卓球 →会場となっている(B) ・但東町としての大会は中央体育館を利用している(D) ・場所がいい(中央にある)(B) ・使い方がそもそも違う(D) →中央体育館は但東町として →資母体育館は資母地区として ・一般の住民は利用していないのではないか(B) ・文化展が以前はあった(B) ・合併後は市全体での行事が中心になったので、ここにある理由がなくなっていく？(B) ・カーテンが古い？ 雨漏りがしてた？(B) →カーテン修理実施済み築37年(B) ・古いので使うなど言われている(C)	・老朽化して雨漏りもあり維持は難しい(A・C・D) ・資母体育館とどちらを残すとすると、老朽化しているので無くてもいいかも(A) ・但東中央体育館が無くなるのであれば、今後、合橋小学校が但東中学校に移転する予定があり、合橋小学校体育館は改修をしたところなので利用したら良い(A) ・小・中学校・体育館が隣接してあることで、子どもも大人も利用しやすくなる(C) ・地域に開かれた体育館とする(C) ・維持費を合橋小学校体育館や資母体育館の環境(空調)整備にまわす(A)		
		資母体育館	・児童保育、たんたんプレーパークでは、晴天時はたんたん温泉、雨天時は資母体育館を使用している(C) ・たんたんプレイパークは、雨天で100人ぐらい集まる(資母) ・サッカー、野球、健診、学童で利用している(A・B) ・床がラバーなので使いやすい(A) ・資母小学校の体育館もあるのに、資母体育館があるのはなぜなのか分からない(A) ・学童保育で利用しているのでなくすのは無理(A) ・但東町として大会は中央体育館を利用している ・使い方がそもそも違う(D) →中央体育館は但東町として →資母体育館は資母地区として ・使う人が減った(バスケ・よさこい・フットサル)(D) ・避難所になっている(B) ・避難所は、まずはコミセン、公民館(D) →足りない時は小学校 →更に足りない時は資母体育館 ・資母体育館は文化施設の展示を行っている(C) ・日本モンゴル民族博物館が、スペース足りない時に使っていた(恐竜の企画展・ひな祭り)(D) ・しぐれ雨が降るので、イベント事業は予め資母体育館で企画することが多い(D) ・使用申請の手続き先や鍵の取扱いが分かりにくい(A) ・窓に網戸が無いため虫が入ってくる(A) ・資母体育館以外に広いスペースがない →ただ空調がなく夏は暑い(D)	・資母地区の人がいっぱい使っているんで、なくせない(A) ・但東中央体育館が無くなるのであれば、これまでの維持費分で空調機能を付けてほしい。そのことで快適となり利用が増える(A) ・隣接するたんたん温泉と日本・モンゴル民族博物館はセットで活用する(C・D)		
17 レク施設	但東自然の郷					
	但東自然ふれあいセンター「やまびこ」					

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	アイデア	まとめの一文	具体のモデル (参考ページ)
大分類	中分類					
06 スポーツ・レクリエーション施設	18温泉施設	但東シルク温泉館	<ul style="list-style-type: none"> ・収入がある(A) ・合併して地域住民向けの割引がなくなった(D) ・1年間に5回分のタダ券があった(D) ・回数券があるが地域の人にはあんまり利用していない(D) ・たんたん温泉とシルク温泉館は性格が違う(D) ・運営主体が変わって客層も変わった(以前はなぎなたのグループ等の団体も来ていた)(D) ・おもてなしの方法が変わった(D) ・学生の団体が合宿等で利用している(D) 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要(A) ・今の場所に定着している(C) 		
		たんたん温泉福寿の湯	<ul style="list-style-type: none"> ・たんたん温泉下のプレイパークは反響が大きい(出石の住民も参加している)(資母) ・プレイパークが開いていると人が来たりする(C・D) ・きれいな小川が流れている(オオサンショウウオがいる)(資母) ・地元住民の雇用の場となっている(資母) ・森のレストランが人気でこういう機能が付いていると良い(A) ・久美浜(京丹後市)等からのアクセスが良い(A) ・昔は「温泉券」が配られたこともある(C) ・「ふるさと創生」でつくられたもの(C) ・地域の声を聞いて「地域貢献」に配慮する義務がある(C) 	<ul style="list-style-type: none"> ・モンゴル博物館と組み合わせたイベントを考えたら(資母) ・裏山のライトアップやBBQ等のスペースを考えたら(資母) ・予約の窓口を公正な手法で(C) ・地域に開かれた温泉にする(C) ・必要(A) ・オートキャンプ等とセットだと利用が増えるのでは(C・D) ・民間にやってもらうのもあり…?(C・D) 		
07 産業系施設	19産業系施設	但東地域特産物加工施設	<ul style="list-style-type: none"> ・合橋特産物研究所、きなこアメ、はなびらジャム(バラ・桜)を作って販売している(合橋) ・許可施設(専用施設)(B) ・経営主体があり、外部から口出しできない(C) ・指定管理者等がいて、経営を考えると安定供給のために他の地域から素材を求めているが、地域特産物を活かすという趣旨とは違う(C) ・古い、傷んでいる(D) ・餅撒きの餅がつけない(B・D) ・合橋の方でないと分からない(D) ・使われていない?(D) ・建物や調理器具が老朽化している(A) ・現在、花びらジャムやきな粉飴作りは合橋地区コミュニティセンターで行われている(A) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の旧給食センターに持っていったら良い(A) ・子どもたちが地域の特産品を知れる機会になる(A) ・主体性がないと残れないので無くして、合橋地区コミュニティセンターを利用したら(A) 		
		但東農産物加工施設	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな施設があるか分かりにくい(資母) ・経営主体があり、外部から口出しできない(C) ・指定管理者等がいて、経営を考えると安定供給のために他の地域から素材を求めているが、地域特産物を活かすという趣旨とはちがう(C) ・会社として利用・活用している(D) ・味蔵(あじくら)が管理(D) ・個人経営みたいな感じ(D) ・高齢化している(D) ・お小遣い程度の収入なので若い人が参加しづらい(D) ・いこいの杜とは性質が違うので一緒にはできない(D) ・毎日活動されている(B) 	<ul style="list-style-type: none"> ・もっとオープンに地域の声を聞いたら(高橋) ・情報発信、広告掲載をしたら(高橋) 		
		そば乾燥調製貯蔵施設	<ul style="list-style-type: none"> ・そば乾燥貯蔵施設は「但東そば生産組合」が運営しており、売り上げ利益は出ている(資母) ・経営主体があり、外部から口出しできない(C) ・指定管理者等がいて、経営を考えると安定供給のために他の地域から素材を求めているが、地域特産物を活かすという趣旨とはちがう(C) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソバはおいしいが、自分たちで運営しては(資母) ・たんたん温泉にあった方がいい?(C・D) 		
		但東地域活性化センター(赤花そばの郷)	<ul style="list-style-type: none"> ・経営主体があり、外部から口出しできない(C) ・指定管理者等がいて、経営を考えると安定供給のために他の地域から素材を求めているが、地域特産物を活かすという趣旨とはちがう(C) 			

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	アイデア	まとめの一文	具体のモデル (参考ページ)	
大分類	中分類						
08 学校教育系 施設	21中学校	但東中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・前回、但東地域特産物加工施設を旧給食センターへ、但東健康福祉センターを中学校敷地内へ移し、福祉教育ゾーンとして話し合ったが、今後、認定こども園、小学校が統合されるので、旧給食センターは認定こども園の調理場になる可能性があるため、中学校については、今回話し合いを進めない(A) (課題として) ・プールはないの？(B) ・テニスコートはあるけど・・・(B) ・中学生の図書館の利用は？(B) ・放課後にバス待ちの中学生は図書館に立ち寄るが図書館とバス停が少し離れている(近くにあればギリギリまで本が読める)(B) ・小中学校の位置関係は・・・(B) ・小中学校が一緒だとメリットが高いかも(B) ・小中学校の交流は一緒だとしやすい(B) 	<ul style="list-style-type: none"> ・旧給食センターには調理器具が残っているので利用する(A) ・プールが無いので整備する(A) ・テニスグラウンドが利用されていないのでスペースを利用する(A) ・いずれも町内の小学校が統合になった時(B) ・図書館が中学校の方にあったら・・・(B) 			
		22小学校	合橋小学校				
	高橋小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の行事に交通手段がない(高橋) ・統廃合の話があり、交通手段を考えて欲しい(高橋) ・こども園も含めて今後の使い方を考えないといけない(D) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校跡が若いお母さんの職場になったらいい(高橋) ・小学校にコミセン、いこいの杜など集めて入れたらよい(D) ・できたら地域で使いたい(D) ・会社(企業)が来て雇用が生まれたらよいが、住民が自由に使えなくなるのは困る(D) 			
	資母小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・資母小学校の体育館→資母体育館の半分しかない(D) ・学区どうし距離がある。一概に扱ってほしくない(資母) 				
	09 子育て支援 施設	26こども園	合橋認定こども園	・児童数が減少している(合橋)			
			高橋認定こども園				
資母認定こども園			・送り迎えは親やおじいちゃんおばあちゃんがしているが、遠くなるとそれできなくなり、住む人が少なくなり子どもも減る(資母)				
27放課後児童クラブ		合橋放課後児童クラブ(合橋小学校内)	・児童数が減少している(合橋)				
		高橋放課後児童クラブ(高橋小学校内)					
		資母放課後児童クラブ(資母体育館内)	・結構、人数が増えている、2年前は20人を越えていた(資母)				
28その他子育て支援施設	但東子育てセンター						
10 公営住宅	29公営住宅	出合住宅					
		矢根住宅					
		小谷住宅(特公賃)					
		出合市場住宅					
		出合第2住宅					
		久畑二ノ宮住宅					
		畑山住宅					
		中山向町住宅					
		赤野住宅	・赤野住宅は空いている(資母)				
		如布住宅	・如布住宅は埋まっている(資母)				
		中山向町移住促進住宅					
		赤野移住促進住宅					

【凡例】文章内の()内は、第1回から第5回までの但東地域デザイン懇談会で発言されたグループを示します。

- 第1回・第2回…「合橋地区」=(合橋)、「高橋地区」=(高橋)、「資母地区」=(資母)
- 第3回～第5回…「Aグループ」=(A)、「Bグループ」=(B)、「Cグループ」=(C)、「Dグループ」=(D)